

令和3年4月分

受付日	提案テーマ	提案内容	主管課の考え方や処理方針	主管課
4月1日	町立保育所の入所式について	<p>なぜ卒園式は親が2人とも参加できたのに、入所式は親が1人だけなのでしょうか。子どもの一生に1度の行事に参加できないことはとても残念です。もう少し柔軟な対応を考えて、今後このようなことが2度とないようにお願いしたいです。</p>	<p>町立保育所では、例年3月初旬に、新入所児童の保護者の皆様へ、入所式についてご案内しております。 令和3年度については、最近の大阪府内での新型コロナウイルス感染者数の増加を考慮し、より一層感染防止策を図るため、保護者1名までの参加でご協力をお願いいたしました。 これは、各保育所での新入所児童数は20～30名程度となり、児童1人につき保護者2名の参加となると、会場が“密”の状態になることから、特にご理解とご協力をお願いしたものです。 しかし、保護者の皆様には様々なご事情があるかと考えますので、今回についても、個別にご相談を受け、そのご事情に応じて柔軟に対応しておりますが、今後は、入所式も含め、保育所の行事などにおいては、個別に各保育所でご相談をお受けしつつ、保護者2名までの参加が可能とするよう、柔軟な対応を行ってまいりますので、ご理解賜りますよう、よろしく申し上げます。</p>	保育課
4月16日	一刻も早い地車祭りの中止表明を	<p>岸和田市において先般行われた地車入魂式はコロナ禍において不安な思いをしながら我慢や不便を耐え忍びながら暮らしている人々に対する侮蔑行為であると、そう考えます。 この状況下においてこのような行為が一度連鎖してしまえば、誰も自粛などしなくなるのではないのでしょうか？ そこで標題の通り、地車祭りの中止を一刻も早く表明、姿勢として明らかにするべきではないかと考えます。</p>	<p>ご提案いただきました、だんじり祭りの中止につきましては、だんじりを所有する各地区によって、祭礼運営委員会を組織し、運営を行っているものです。 だんじり祭りの中止は、祭礼運営委員会において審議し、決定するものですが、町としましても現状を踏まえ、だんじり祭りの開催について、慎重に判断していただくよう申し入れを行っていきたく考えますのでご理解のほどよろしく申し上げます。</p>	生涯学習推進課
4月22日	35人学級について	<p>中央小学校の4年生ですが、41人×2クラスです。 新型コロナウイルスは昨年とは違い、変異株が流行し、若い世代で感染が広がりやすく学校でもクラスターが出ている状況の中、その人数編成で授業をしたり給食を食べたりしている事が理解できません。 1から2メートルの間隔も取れず、ぎゅうぎゅう詰め状態で感染対策ができていと言えますか？ 会食は4人以下でとか、人との距離は充分に。と世の中は言っているのにとても矛盾していると思います。 クラスターが出てから対策を取ってももう遅いです。 田尻町は今年度より町独自で35人学級を取り入れてやっています。 熊取町もやろうと思えばできるのではないですか？ 学校側も先生1人で41人全員見ることは難しいそうで、教育の質も落ちるかと思えます。 ひまわり学級の子もクラス人数に含め、早急にわけて欲しいです。</p>	<p>現在、国の学級編制のルールにおいては、小学校1・2年生は35人学級、小学校3年生以上は40人学級編制となっており、来年度以降、段階的に学級編制を40人から35人に引き下げることとなっております。熊取町においては国のルールに従い、学級編制を行っています。 各小学校においては、子どもたちへの指導支援を丁寧に行うために少人数で算数の指導を行ったり、学習支援ボランティア等の教員以外の人材を有効に活用したりしています。また、新型コロナウイルス感染症予防のため、消毒作業の実施や定期的な換気、授業において近距離になる活動等は避けながら、学校教育活動をおこなっているところです。 中央小学校の4年生の状況につきましては、十分認識しておりますが、活用できる空き教室の確保が難しく、給食時に分けることも難しいのが現状です。 今後も引き続き、35人学級編制や通常学級人数に支援学級在籍児童生徒も含めるよう国や府に要望してまいりたいと考えています。ご理解・ご協力いただきますようお願いいたします。</p>	学校教育課